

2024年4月3日  
三井松島ホールディングス株式会社

## 連結子会社（株式会社花菱）に関する吉村株式会社との 業務資本提携に関するお知らせ

当社は今般、当社の連結子会社であり、オーダースーツ等を販売する株式会社花菱（以下、「花菱」という）の株式持分の66%を吉村株式会社（以下、「吉村」という）に譲渡し、両社共同で花菱の発展に取り組むために業務資本提携を実施することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務資本提携の経緯・目的

当社は2015年に花菱縫製株式会社を買収し、順調に経営を続けておりましたが、2020年以降、新型コロナウイルス感染症拡大に起因した外出自粛や在宅勤務定着の影響を大きく受け、紳士服・婦人服の売上が急減したため、事業存続のために直営18店舗のみを残し、国内工場を全て閉鎖しました。

しかしその後も、縮小の一途をたどる紳士服市場において、近年では既製スーツから利益率の高いオーダースーツへシフトする同業他社が増えたことで一段と競合が激化し、オーダースーツの先駆けとして創業90年の歴史を誇る花菱においても販売着数と売上の停滞が続き、利益も伸び悩む状況が続いておりました。

この低迷状態を打開するため、高品質オーダースーツについての豊富な経験・知識を有し、製販両面において花菱を後押しできる事業パートナーが必要と考え、その理想的な相手として吉村を選択しました。

吉村は、明治17年、生地問屋として創業し、現在に至るまで「YOSHIMURA&SONS」/「オーダースーツのヨシムラ」の両ブランドにて高い技術や見識を武器に高品質なオーダースーツを提供しております。また、近年傘下に加えたイージーオーダースーツ専門店である「BIGVISION」は国内に27店舗展開しており、スケールメリットやIT化を活かした価格訴求力及び短納期対応（7Daysオーダー）により他社との差別化を図っております。

今般の提携により、花菱を存続させつつ、吉村の自社工場活用による納期の大幅短縮・高い縫製技術力による品質向上・生産コスト低減、そして将来的な店舗拡大・ブランド認知度アップなど、製販両面においてスケールメリット追求による付加価値向上を目指します。また、両社の各

ブランドは品質・価格帯において市場での棲み分けが進んでおり、お互いを尊重しながら維持・発展していけることを確信しております。

当社は花菱を持分法適用関連会社として、株式持分の34%を保有し続けることで、引き続き花菱の更なる成長、企業価値向上を支援してまいります。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社花菱
(2) 所 在 地	埼玉県さいたま市岩槻区加倉二丁目8番12号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福島 聡
(4) 事 業 内 容	紳士服・婦人服・ワイシャツの企画・販売
(5) 資 本 金	50百万円
(6) 設 立 年 月 日	2022年1月14日
(7) 大株主及び持株比率	三井松島ホールディングス株式会社 100%

## 3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	吉村株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田須田町一丁目16番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 吉村 雅隆
(4) 事 業 内 容	紳士服・婦人服地販売、紳士・婦人オーダースーツ販売、紳士・婦人オーダーシャツ販売、不動産管理業
(5) 資 本 金	40百万円

## 4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	1,000株（議決権所有割合：100%）
(2) 譲渡株式数	660株
(3) 異動後の所有株式数	340株（議決権所有割合34%）

## 5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2024年3月29日
(2) 契約締結日	2024年3月29日
(3) 株式譲渡日	2024年4月下旬の両社が合意する日（予定）

## 6. 今後の見通し

本株式譲渡により、花菱は当社の連結子会社から除外され、持分法適用関連会社となります。本株式譲渡が当社の2024年3月期の連結業績に与える影響は特にありません。今後、業績に重大な影響を与える事象が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上